

大阪公立大学大学院理学研究科 博士前期課程・博士後期課程
受験上の注意

1. 受験者は、試験当日「受験票」ならびに「受験上の注意」を印刷して必ず持参してください。
2. 筆記試験および口述試験は募集要項に記載の時間どおり実施します。
3. 試験会場(杉本キャンパス全学共通教育棟・理学部F棟)は、次ページの地図を参照してください。
4. 試験室は、試験当日に試験会場に掲示します。
5. 筆記試験室および口述試験控室への入室は試験開始時刻の30分前から開始します。受験者は試験開始時刻の20分前には筆記試験室および口述試験控室に入室してください。なお、他の試験室にて試験を行っておりますので移動の際は静かにしてください。
6. 筆記試験室および口述試験控室では机上の番号と受験票の番号が一致するように着席し、受験票を机上の番号の横に並べて置いてください。なお、受験票は後日必要なので必ず持ち帰ってください。
7. 受験票、黒鉛筆(シャープペンシルでも可)、消しゴム、鉛筆削り、定規(コンパス・分度器を除く)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(中身のみ)以外は机上に置かないでください。また時計は計時機能だけのものを使用可とし、試験中は机上に置いてください。教室の温度管理は行いますが、体温調節のできる服装で受験してください。
8. 筆記試験室および口述試験控室では、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器は必ず電源を切り、かばんに入れる等して身体から離してください。試験時間中に、携帯電話等をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っている場合は不正行為として取り扱うことがあります。
9. 口述試験控室では、私語や他の受験者の迷惑となる行為はしないでください。携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器の使用はできませんが、電子書籍を除く本やプリント、メモ等を読んだり書き物をしても構いません。また、持参した飲み物を飲むことも認めます。
10. 遅刻について、筆記試験では試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。口述試験では試験開始時刻に遅れた場合、受験は認めません。
ただし、遅刻の原因が、試験当日の特別な事情(【別記】の事由)によるときは、試験開始時刻までに入試課(TEL:06-6605-2141)まで申し出があった場合に限り、以下の通りとします。
〈筆記試験〉
試験開始後60分までに試験室に到着した場合は受験を認め、試験時間の延長を認める場合があります。
〈口述試験〉
試験開始後30分までに口述試験控室に到着した場合は受験を認めます。
- 【別記】
 - (1)交通機関(時刻表を定めて運行しているものに限る)が、事故等で「乗車できない状況」又は「降車できない状況」になり、30分以上の延着になったとき。
 - (2)試験場に向かう途上での予期せぬ事故(自然災害含む)及び負傷、発病。
11. 発生したゴミは各自持ち帰ってください。
12. 試験終了後、退室の指示があるまで退室しないでください。
13. その他、試験監督者の指示に従ってください。
14. 入学者選抜における不正行為の取扱いは、本学Webサイトより必ず確認してください。
(https://www.omu.ac.jp/admissions/assets/Handling_of_fraud_in_entrance_exam.pdf)
15. 合格者の受験番号は本学Webサイトに掲載します(https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/)。電話等による合否の照会には一切応じません。合格者には合格者発表日に「合格通知書」および「入学関係書類」を送付します。
16. 自然災害等の不測の事態により試験日に試験の実施が困難となった場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください(<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>)。
17. 感染症予防対策について、ご自身でも十分にご留意いただきますようお願いいたします。



2026年1月
大阪公立大学大学院理学研究科

杉本キャンパス試験場案内図

